

愛犬と安全・健康・快適に暮らす 住まいの工夫

大切な家族だから、住まいの建て替えやリフォームの際には、愛犬の安全・健康・快適性にも配慮したいものです。そこで、愛犬もゴキゲンの理想の住まいを手に入れたご家族に、その工夫をお聞きしました。



キズのつきにくい床材「SIST-S」と、断熱・消臭効果のある壁材「ガイナ」
ピンクの天井は、奥様のお気に入り!



お気に入りの毛布を引きずっても、
床がキズつく心配なし!



オーディオにこだわる息子さんを選んだ大画面TVは、
カプチーノもお気に入り!



部屋干しは鴨居クリップを利用。
壁材のおかげで、臭いがつかず快適!



ゴロゴロしても、抜け毛のお掃除はラクラク!

長野県松本市 U邸
ご主人…株式会社住建 営業部部长
奥様、お子様2人の4人家族
ワンちゃん…カプチーノ
(ミニチュアダックス)7歳

お留守番も自由に快適に過ごせて、 我が家のアイドルもリフォームに大満足です。

家族の一員になって7年、我が家のアイドルは、ミニチュアダックスの「カプチーノ」です。愛くるしい表情やちょっとしたしぐさに、家族全員もうメロメロ。築27年の住み慣れた自宅をリフォームする際も、カプチーノに快適な住まいとなるよう考えました。今まで一番困ったのは、なんとといってもカプチーノの抜け毛です。床がじゅうたんだったため、シミや汚れもひどいぐらいに、「こんなに抜けるの?」というぐらい掃除が大変。だから新居の床はぜったいフローリングにしようと考えていました。床材に決めた「シストS」は、想像以上の心地よさ。滑りにくいという無垢材のような感触が最高。幅広タイプと

いうのもいいですね。私は仕事柄、シビアな目をもっていますが、文句なく最高点をつけました。しかも、ノーワックスなのでお掃除もラク。掃除機をかけてもキズが付きません。おかげでカプチーノにお留守番してもらったときも、ケージに入れず自由に歩き回れるようにしました。家の中でも自由に動けるのが何よりうれしそうです。ほかに、壁に塗られた「ガイナ」という塗膜が遮熱・断熱、消臭効果を発揮し、今まで暖房をつけても部屋が暖まるのに時間がかかっていたのが、驚くほど短時間に。この地域の冬は洗濯物の部屋干しが宿命です。鴨居クリップを利用して室内に干していま

すが、気になるイヤな臭いも少なく、乾くのが早くなりました。カプチーノの臭いも気にならなくなったうえ、冷暖房の光熱費が約2割もカットできるようになったんですよ。どうしても外出が少なくなるこの地域の冬を、これからはストレスを溜めることなく家の中で快適に過ごせそう。きっとカプチーノが一番喜んでることと思います。



ご主人とカプチーノ

ペットとの快適な暮らし

「シストS」のおかげで汚れにくく、キズも付かなくなって感激!!

豊田市K様のお宅のペットは猫の「ミニー」。猫といえば恐るべきは「爪とぎ」です。とにかく今までは壁の汚れとキズに悩まされどおし。そんなK様が息子さんの結婚を機に、新居を建築。内装選びでもっとも重視したのがキズのつきにくさでした。営業担当から「傷が付きにくく、掃除も簡単ですよ」と勧められたのが「SIST-S」。色やテイストが統一できるのも魅力で、採用を決定! 将来の赤ちゃんのためにも、汚れにくく掃除がしやすい、しかもノーワックスでOKな「SIST-S」で準備万端だそうです。今回は、犬だけでなく猫にも配慮した住まいの工夫ポイントを紹介しましょう。



取材にご協力いただいた豊田市K様と営業担当のT氏。



玄関

- 腰壁は玄関からスタート、掃除がしやすく傷つきにくいものを選択。
- 下駄箱のパネルも同様。SIST-Sならひっかきキズにも強い。
- 玄関収納には、お散歩グッズやお出かけグッズの収納ができるサイズを選択。



階段

- 一番下の踏み板のコーナーを加工してR(丸み)をつけた例。人間だけでなくペットのケガ防止に役立ちます。
- ペットが階段の上り下りをする場合は、踏み面が滑りにくい素材とスリップ防止のセーフティタイプを選択。

[注意事項] 玄関が駐車場や道路に面している場合は、玄関に飛び出し防止ゲートを設置すると安心。階段も上り下りを制限するにはゲートや柵を設置しましょう。



ペットドア

- リビングや寝室、トイレスペースなどに使用。ドアを開けっ放しにする必要がないため、冷暖房時には特に効果的。
- 外出時など出入りを制限したい場合には、付属のカバーを装着するとペットドアの開閉が不可に。
- ドアの表面材も傷つきにくく汚れにくいものを。



収納

- お出かけ用のキャリーやカートが玄関に収納できない場合は、廊下や階段下を利用して収納スペースを確保。玄関に近い方が便利です。
- フード関係やトイレ用品等をまとめて収納するのも便利。



廊下

- 床材には、滑りにくくキズが付きにくく、掃除のしやすいものを。
- ワックス不要タイプだとメンテナンスも簡単、舐めることによる健康障害の心配もなく安心。
- 腰壁の施工も重要ポイント。
- 廊下の角は、特に体をすりやすい所。汚れにくく、掃除のしやすい素材(腰壁)を選択。
- コーナーにはクッション性のある素材(コーナークッション)を貼りつけると、(人間にも)ケガ防止に役立ちます。
- ペットに侵入してほしくない場所は引き戸にすることもひとつの方法です。(ドアノブだと開けてしまう場合)